

除菌用水を配布

加古川の医療福祉グループ、無料で



除菌用として患者に無料配布されている強酸性電解水＝稲美町国岡2

新型コロナウイルスの感

染拡大でアルコール消毒液が不足する中、医療・介護施設などを運営する一般社団法人「日の出医療福祉グループ」(加古川市平岡町

新在家)が、除菌用の「強酸性電解水(強酸性水)」を患者や施設利用者らに無料で配っている。新型コロナウイルスへの効果は検証されていないが、インフルエンザやノロウイルスなどに有用とされ、希望に応じて近隣の介護施設や保育施設にも無

償提供する。

強酸性電解水は食塩水を電気分解して作られ、アルコール消毒液の代用品として注目されている。

同グループは生成機器を持ち、従来、空間の除菌や皮膚疾患の治療に利用。今回の感染拡大を受け、整形外科「大西メディカルクリニック」(稲美町国岡2)では、希望する患者にペットボトルで無料配布した上で、待合室にタンクを設け、2回目以降は自由に入れられるようにした。

ムや介護老人保健施設でも利用者や家族向けに配ったり、噴霧器で散布したりしている。稲美町商工会にも提供した。

配布を希望する介護施設

や保育施設の受け付けは同

クリニック ☎079・45

系列の特別養護老人ホー

1・7061 (広岡磨璃)